

進路新聞

大江高校
進路指導部
発行

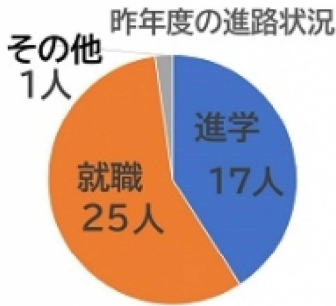
NEW 進路指導部 始動!

今年度の進路指導部を紹介

正月とは違ったすがすがしさを感じる新年度。進路指導部も新しくなりました。そこで進路指導部のメンバーやみなさんとの関わりを改めて紹介します。

進路指導部とは?

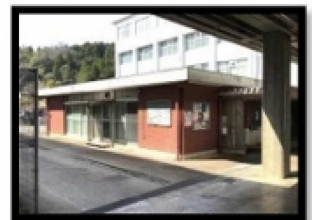
名前のとおり進路指導部は、みなさんの希望進路の実現に向けたサポートを主な仕事としています。また、就職や進学などさまざまな進路に対応するた



進路状況 報告

就職一次内定率 76.9%

□令和3年度の進路状況を報告します。就職希望者が例年より多く、就職一次内定率は約77%でした。就職面接が不調だった原因として、「積極性」と「コミュニケーション力」を挙げた企業がたくさんありました。これら二つの力は進学希望者でも必要な力です。普段の学校生活の中で鍛えられるものなので、意識してみよう!



進路指導部の建物(進路情報センター)。東京駅に似てませんか?

めに進学・就職講習や進路学習を実施しています。

そのような活動をしている進路指導部は職員室にはありません。下駄箱前の廊下から外を見ると、奥にレンガ造りの建物があるのをご存じでしょうか。普段の私たちはそこで活動しており、就職や進学に関する資料もたくさん置いてあります。

教員紹介

す。インターネットにも進路関係の情報がたくさん掲載されていますが、情報が多すぎて混乱している人がいました。まずは進路担当の先生方と相談しながら進路情報センターにある資料から情報を集め、さらに深く調べのためにインターネットを使うことをおすすめします。来室を待ってまず、百聞は一見に如かず!

では、進路指導部には、どのような先生方がいるのでしょうか。①教科②担当する仕事③好きな中華料理④3つをインタビュしました。魅力的な先生方を

進路情報センターの秘密

K先生は「平成7、8年ごろに今の場所に進路情報センターが移動した」と語る。では移動する前は何かあったのか。K先生は「昇降口でした」と教えてくれた。また、大江高校卒業のある先生は、「女子更衣室だった」ともいう。まだまだ謎が残る。

歴史ある進路情報センターにぜひ足を運んでください!



進路情報センターの室内の様子。先輩方の受験報告書などがあり進学・就職対策にバッチリ!

ぜひ知ってください!

雀の涙

私は数学科ではありませんが、「可能無限」という言葉があり、意味は数学的にいうと「次がある」です。次、次、次と続いていく、それが無限(可能無限)。数学的に無限であり続けるには、「次」が必要であるらしい。では人間の場合はどうでしょう。よく、「若い高校生の可能性は無限」といいますが、みなさんの「次」は一体何でしょうか。今の自分に必要な「次」を考え、実行してみてください。それは小さい、わずかなことで結構です。そのような「次」を積み重ね、無限になったみなさんが希望進路を実現することを願います。ちなみに「雀の涙」は、「ごくわずかなもの」の意味。次の発行は5月です。

- 梅井 真弓先生
①商業 ②部長なのでオールラウンダー
③エビチリ(辛めで!)
木村 幸雄先生
①情報、理科 ②就職
③豚豚(パイナップルは必ず入れてください)
齋木 幸一先生
①商業 ②看護、公務員
③上海やきそば
(エビ多めで)
神崎 蓮先生
①地歴・公民 ②進学
③餃子と焼飯のセット
(焼飯は大盛で)
- まだまだ足りない!という人は直接話しかけてみてください。今年度はこの4人が進路指導部です。